

都001	項目名	総合評価方式導入事業費	新規事業	○
------	-----	-------------	------	---

予算書項目	総合評価方式導入事業費	ページ	45
-------	-------------	-----	----

所属名	都市整備部 都市企画課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	土木管理費
目	土木総務費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	70
-----	----

総務部長段階査定額	70
-----------	----

市長段階査定額	70
---------	----

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	70
計	70

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】事業調整係 0857-20-3253</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の経過及び背景】 近年の厳しい経済状況を背景に公共事業の受注をめぐって低価格入札が生じ、工事の安全性、下請け業者へのしわ寄せなどによる品質低下、地域経済への影響が懸念されていた。</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市における新たな落札方式として総合評価落札方式を研究し、本市発注の公共工事の品質の向上を図る。</p> <p>【事業の内容】 鳥取市建築等事業選定検討委員会（仮）を設置し、外部の学識経験者から意見を聴取することにより適正な総合評価落札制度の検討を行う。</p>

都002	項目名	気高道の駅整備事業費	新規事業	○
------	-----	------------	------	---

予算書項目	気高道の駅整備事業費	ページ	45
-------	------------	-----	----

所属名	都市整備部 都市企画課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	土木管理費
目	土木総務費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	9,600
-----	-------

総務部長段階査定額	9,000
-----------	-------

市長段階査定額	9,000
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	9,000
計	9,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】事業調整係 0857-20-3253

【9次総の施策体系】4201

#### 【事業の経過及び背景】

山陰道「鳥取西道路（吉岡温泉IC（仮称））～青谷IC」の供用開始が平成29年度中に計画されている中、整備エリアである鳥取市西地域の経済団体等が高速道路ネットワークを活用した地域振興を図ろうと平成25年度に「地域振興グランドデザイン」を策定した。

グランドデザインの重要な要素として道の駅の整備が盛り込まれており、その整備について、鳥取市西商工会から本市に対して整備要望がH25年11月に提出された。

それを受け、本市としては、鳥取市西地域の振興とまちづくりの拠点づくりのため、当該地域の適地に、本市として3か所目の「道の駅」を整備する方向で検討を開始した。

#### 【事業の目的及び効果】

新たな「道の駅」を整備することで、旅行者等の休憩・情報発信という面の他、地元産品、農産物等の販売による地域経済の活性化や雇用の創出、観光振興等が期待できる。また、鳥取市西地域の文化の発信、地域生活拠点としての機能、防災拠点としての機能等も付加した「道の駅」とすることで、当該エリアでの多分野の地域振興拠点としての役割が期待できる。

#### 【事業の内容】

○気高「道の駅」整備基本構想・基本計画策定業務

道の駅を取り巻く社会的状況やマーケティング、計画候補地等の比較検討等を行い、整備方針の概要をまとめる。

都003	項目名	都市再生整備策定費	新規事業	○
------	-----	-----------	------	---

予算書項目	都市計画策定費	ページ	47
-------	---------	-----	----

所属名	都市整備部 都市企画課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	都市計画費
目	都市計画総務費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	4,200
-----	-------

総務部長段階査定額	3,435
-----------	-------

市長段階査定額	3,435
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,435
計	3,435

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】都市計画係 0857-20-3271

【9次総の施策体系】4201

#### 【事業の経緯及び背景】

本市では、一極集中型の都市構造ではなく拠点ネットワーク型のまちづくりを目指し、「多極型コンパクトシティ」をまちづくりの基本としている。

多極型コンパクトシティの実現のためには、中心核と地域生活拠点において、日々の暮らしに不可欠な、居住や商業、地域交通、医療、福祉などの機能の集積を図り、安全に安心して暮らせる拠点再生が求められている。

本市では、各総合支所が所在する8地区などを地域生活拠点に位置付け、それぞれの地域特性を活かしつつ、日常生活に必要な機能の充実・強化を図り、安全に安心して暮らせる拠点再生を進めている。

本市では用瀬地区、青谷地区に続き、気高地区で地域生活拠点再生整備に取り組むこととしている。

#### 【事業の目的及び効果】

地域生活拠点の一つである気高町浜村地区において、地域の個性を活かしたまちづくりや不足する都市基盤整備を進めることで、賑わいと活力のある地域生活拠点の再生を図り、歩いて暮らせるコンパクトシティの実現を目指す。

地域の課題や住民の意向を踏まえた都市再生整備計画を策定し、「社会資本整備総合交付金」を活用して、安全で安心して暮らせる生活拠点の再生を図る。

#### 【事業の内容】

○地域生活拠点再生整備調査業務（気高地区）

都004	項目名	街なみ環境整備事業費(久松地区)	新規事業	○
------	-----	------------------	------	---

予算書項目	街なみ環境整備事業費	ページ	47
-------	------------	-----	----

所属名	都市整備部 都市企画課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	都市計画費
目	都市計画総務費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	10,000
-----	--------

総務部長段階査定額	10,000
-----------	--------

市長段階査定額	10,000
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	5,000
地方債	0
その他	0
一般財源	5,000
計	10,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】景観形成係 0857-20-3271</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の経過及び背景】 鳥取城跡を間近に望むお堀に面した地区は、鳥取市景観計画の定める久松山山系景観形成重点区域の中心に位置し、市内観光の中心であるとともに市民生活の場である。 本地区で平成30年度を目途に大手登城路復元整備が進められているのにあわせ、当該地区での城下町の面影が伝わる景観形成を目指して、街なみ環境整備事業を行うものである。</p> <p>【事業の目的及び効果】 城跡、お堀端の特性を活かした街なみ整備により、観光振興による地域活性化、地域文化の伝承、まちなかでの定住化促進を図る。</p> <p>【事業の内容】 ○市道山の手通り街なみ環境整備基本設計業務 お堀端周辺の道路整備計画（カラー舗装、電線の地中化など）を地域住民の意向を踏まえつつ決定する。</p>

都005	項目名	公共サイン整備事業費	新規事業	○
------	-----	------------	------	---

予算書項目	公共サイン整備事業費	ページ	47
-------	------------	-----	----

所属名	都市整備部 都市企画課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	都市計画費
目	都市計画総務費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	17,801
-----	--------

総務部長段階査定額	17,801
-----------	--------

市長段階査定額	17,801
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	3,540
地方債	13,700
その他	0
一般財源	561
計	17,801

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】景観形成係 0857-20-3271

【9次総の施策体系】4201

#### 【事業の経過及び背景】

平成24年度鳥取自動車道全線開通、また山陰海岸ジオパークの世界ジオパーク認定等、今後、鳥取市を訪れる人の増加が見込まれているが、主要観光地においては、公共サインの整備が十分と言えない状況である。

#### 【事業の目的及び効果】

鳥取市では、歩行者を案内・誘導するための公共サインについてのガイドラインを平成22年度に策定した。このガイドラインに則った案内サイン、誘導サインを設置することで、鳥取市を訪れた人に本市でのまち歩き魅力を伝えるとともに、景観上、統一感のある案内を実現する。

#### 【事業の内容・実績】

##### (1) 事業内容

- ①若桜街道公共サイン整備事業  
鳥取駅から市営片原駐車場までの若桜街道における案内・誘導サインを設置する。  
設置予定箇所数 4か所
- ②用瀬地区公共サイン整備事業  
用瀬駅から流しびなの館までの案内・誘導サインを設置する。  
設置予定箇所数 2か所
- ③既存の公共サインのシール補修  
市営片原駐車場から鳥取城跡までに設置した公共サインに、古地図情報と観光情報にリンクするQRコードを掲示する。  
補修予定箇所数 6ヶ所

##### (2) 実績

平成24年度、市営片原駐車場から鳥取城跡までの間に、案内・誘導サインを6か所設置。

都006	項目名	都市再生整備事業費(用瀬地区)	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	都市再生整備事業費	ページ	49
-------	-----------	-----	----

所属名	都市整備部 都市企画課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	都市計画費
目	都市計画総務費

(単位:千円)

補正前額	44,160
------	--------

要求額	12,100
-----	--------

総務部長段階査定額	12,100
-----------	--------

市長段階査定額	12,100
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	2,420
地方債	9,600
その他	0
一般財源	80
計	12,100

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】都市計画係 0857-20-3272

【9次総の施策体系】4201

#### 【事業の経過及び背景】

本市では、一極集中型の都市構造ではなく拠点ネットワーク型のまちづくりを目指し、「多極型コンパクトシティ」をまちづくりの基本としている。

多極型コンパクトシティの実現のためには、中心核と地域生活拠点において、日々の暮らしに不可欠な、居住や商業、地域交通、医療、福祉などの機能の集積を図り、安全に安心して暮らせる拠点再生が求められている。

本市では、各総合支所が所在する8地区などを地域生活拠点に位置付け、それぞれの地域特性を活かしつつ、日常生活に必要な機能の充実・強化を図り、安全に安心して暮らせる拠点再生を進めている。

用瀬地区では、平成22年度に地域生活拠点再生のための都市再生整備計画を策定した。

#### 【事業の目的及び効果】

地域生活拠点の1つである「用瀬地区」において、「都市再生整備計画(用瀬地区)」に基づく都市再生整備を進めることにより、中山間地域の暮らしを支え、安全で安心して暮らせる地域生活拠点の再生を図る。

#### 【事業の内容】

- JR用瀬駅前広場整備事業(JR用瀬駅前広場測量設計業務・JR用瀬駅前広場工事)
- JR利用者や近隣住民が憩い・集う場所としての広場整備を行う。

都007	項目名	都市再生整備事業費(青谷地区)	新規事業	○
------	-----	-----------------	------	---

予算書項目	都市再生整備事業費	ページ	49
-------	-----------	-----	----

所属名	都市整備部 都市企画課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	都市計画費
目	都市計画総務費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	38,100
-----	--------

総務部長段階査定額	35,900
-----------	--------

市長段階査定額	35,900
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	3,600
地方債	32,300
その他	0
一般財源	0
計	35,900

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】都市計画係 0857-20-3272

【9次総の施策体系】4201

【事業の経緯及び背景】  
本市では、一極集中型の都市構造ではなく拠点ネットワーク型のまちづくりを目指し、「多極型コンパクトシティ」をまちづくりの基本としている。  
多極型コンパクトシティの実現のためには、中心核と地域生活拠点において、日々の暮らしに不可欠な、居住や商業、地域交通、医療、福祉などの機能の集積を図り、安全に安心して暮らせる拠点再生が求められている。  
本市では、各総合支所が所在する8地区などを地域生活拠点に位置付け、それぞれの地域特性を活かしつつ、日常生活に必要な機能の充実・強化を図り、安全に安心して暮らせる拠点再生を進めている。  
青谷地区では、平成25年度に地域生活拠点再生のための都市再生整備計画を策定した。

【事業の目的及び効果】  
地域生活拠点の1つである「青谷地区」において、「都市再生整備計画(青谷地区)」に基づく都市再生整備を進めることにより、中山間地域の暮らしを支え、安全で安心して暮らせる地域生活拠点の再生を図る。

【事業の内容】  
①広場整備事業(広場整備事業設計業務)  
・近隣住民が憩い・集う場所としての広場整備を行う。  
②街並み形成ガイドライン策定事業  
・地域の歴史的・文化的資源を活かし、魅力的な街並みを作るための方針となる「街並み形成ガイドライン」を住民が主体となって策定する。  
③賑わいの場整備事業  
・商業集積を図っている市有地において、駐車場整備を行い利用者の利便性を向上させる。

都008	項目名	住民参画型バス停上屋整備事業補助金	新規事業
------	-----	-------------------	------

予算書項目	生活交通確保対策事業費	ページ	27
-------	-------------	-----	----

所属名	都市整備部 交通政策課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	交通対策費

(単位:千円)

補正前額	1,922
------	-------

要求額	490
-----	-----

総務部長段階査定額	490
-----------	-----

市長段階査定額	490
---------	-----

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	98
地方債	0
その他	0
一般財源	392
計	490

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】交通政策課 0857-20-3257

【9次総の施策体系】4202

【事業の経過及び背景】

地域の住民が主体となってバス停上屋整備の計画から管理まで実施することにより、地域の実情にあったバス停上屋を整備し、もって地域福祉の向上及び公共交通の利用促進に資することを目的として、平成16年度から実施している。

【事業の目的及び効果】

地域住民の要望に対応することにより、更なる路線バスの利用促進を図ることができる。

【事業の内容】

地元が整備するバス停上屋に対する事業費補助  
(負担割合)

地元1/3、市2/3(上限1,000千円)

当初 鹿野町矢原、伏野、佐治町古市

変更後 鹿野町矢原、伏野、若葉台(2基)

※佐治町古市は申請取り下げ、若葉台より新規の設置要望あり

【事業の実績】

平成23年度 1,180千円 3基

平成24年度 2,293千円 7基

平成25年度 2,480千円 6基

都009	項目名	南東部地域新総合公共交通計画策定事業費	新規事業	○
------	-----	---------------------	------	---

予算書項目	公共交通利用促進総合再編事業費	ページ	27
-------	-----------------	-----	----

所属名	都市整備部 交通政策課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	交通対策費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	5,219
-----	-------

総務部長段階査定額	5,093
-----------	-------

市長段階査定額	5,093
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	2,801
地方債	0
その他	0
一般財源	2,292
計	5,093

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】交通政策課 0857-20-3257

【9次総の施策体系】4202

#### 【事業の経過及び背景】

本市の公共交通は、利用者の減少が公共交通の減便や廃止を引き起こし、これによりさらなる利用者の減少が起きるといった深刻な状況にある。安全に安心して移動できる社会をつくるためには、現在の公共交通体系を抜本的に見直し、利便性が高く効率的なシステムを構築する必要がある。

#### 【事業の目的及び効果】

公共交通は、市民生活を支える社会基盤である。現状のバス路線網を再編し誰もが使いやすく利便性が高い効率的な新しい公共交通システムの構築をすることにより「誰もが乗りたくなる公共交通」への再生を図る。

#### 【事業の内容】

南東部地域新総合公共交通計画策定業務委託  
鳥取市地域公共交通総合連携計画（平成21年3月）で示された、「地域公共交通ネットワークの方向性」に基づき、現状のバス路線網を再編し・タクシー・自転車など他の交通手段との連携がとれた、利便性が高く効率的な公共交通の構築を目指し「鳥取市バス路線網再編実施計画」を策定している。

その計画に基づき、国府町を中心とした南東部地域のバス路線網を再編し実証運行を行うにあたり、詳細な幹線・支線の運行計画等を策定する。

都010	項目名	遊休不動産利活用推進事業費	新規事業	○
------	-----	---------------	------	---

予算書項目	遊休不動産利活用推進事業費	ページ	25
-------	---------------	-----	----

所属名	都市整備部 中心市街地整備課
-----	-------------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	5,201
-----	-------

総務部長段階査定額	5,068
-----------	-------

市長段階査定額	5,068
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	1,250
地方債	0
その他	0
一般財源	3,818
計	5,068

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】中心市街地整備課 0857-20-3276</p> <p>【9次総の施策体系】4203</p> <p>【事業の経過及び背景】  中心市街地では、遊休不動産（既存建築ストック）が増えつつあるが十分に活用されていない状況である。  一方、全国各地では、空き家、空き店舗、空きビルをリノベーション手法により再生することで、雇用と産業を生み出し、まち（エリア）の魅力を高める今までにない取り組みが進められている。  しかし本市では、リノベーション手法によるまちづくりが十分には理解されていない。また、その手法を理解している「技術者」や「担い手」も少ない。  そのため、平成26年3月に、一般社団法人HEAD研究会の協力のもと「リノベーションシンポジウム鳥取」を開催した。市内外より200名を超える参加があり、リノベーションまちづくりへの機運が高まりつつある。  ※リノベーション：建築物の用途や機能を変更・更新し、性能を向上させること</p> <p>【事業の目的及び効果】  自ら課題を持ち、その解決のための意欲をもってリノベーション手法により「遊休不動産を活用したまちづくり」に取り組む「技術者」、「担い手」の育成と、「不動産所有者」へストック活用を啓発することで、民間主体による遊休不動産の活用を促進し、産業振興、雇用創出、コミュニティ再生、エリア価値の向上などを図る。  また、それらのノウハウを関係団体等と共有することにより、リノベーションによるまちづくりを継続させる土台づくりを行う。</p> <p>【事業の内容】  ○（仮称）リノベーション推進協議会の設置  ○講演会の開催・・・リノベーションによるまちづくりの機運を高める  ○リノベーションスクールの開催・・・実案件を題材とした技術者、担い手の育成並びに不動産所有者への啓発</p>

都011	項目名	地域イベント助成事業費	新規事業	○
------	-----	-------------	------	---

予算書項目	地域振興費	ページ	27
-------	-------	-----	----

所属名	都市整備部 中心市街地整備課
-----	-------------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	1,000
-----	-------

総務部長段階査定額	1,000
-----------	-------

市長段階査定額	1,000
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,000
一般財源	0
計	1,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	1,000
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】中心市街地整備課 0857-20-3278  
 【9次総合の施策体系】4203

#### 【事業の経過及び背景】

地域コミュニティを主として活動する「鳥取式屋台楽宴実行委員会」の事業が、(公財)地域社会振興財団の「地域イベント助成事業」に採択されたことによるもの。  
 (交付金の内示決定:平成26年3月14日付け)

#### 【事業の目的及び効果】

コミュニティ活動等を実施する団体に助成を行うことにより、地域コミュニティの発展及び地域社会の活性化を図る。

#### 【事業の内容】

- イベント名  
トットリ式屋台楽宴プロジェクト2014～秋のキャラバン～
- 実施主体  
鳥取式屋台楽宴実行委員会
- 開催予定日  
平成26年9～11月のうちの4日間
- 開催目的  
地域に滞在する魅力を再認識させる独創的な屋台を活用し、多様なイベントを各所で開催することにより、地域創造力及び地域コミュニティの醸成を図る。
- 主要内容
  - ・地域資源を模索する各種アート系ワークショップの開催。
  - ・ワークショップにより発見された資源(開催場所)において、屋台市、パフォーマンス、創作ゲーム等の開催など。
- 事業費  
1,178千円(内示額1,000千円)  
 ※間接補助(地域イベント助成事業 補助率10/10 上限1,000千円)

都012	項目名	鳥取駅周辺再生整備事業費	新規事業	○
------	-----	--------------	------	---

予算書項目	鳥取駅周辺再生整備事業費	ページ	47
-------	--------------	-----	----

所属名	都市整備部 中心市街地整備課
-----	-------------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	都市計画費
目	都市計画総務費

(単位:千円)

補正前額	264
------	-----

要求額	31,101
-----	--------

総務部長段階査定額	26,441
-----------	--------

市長段階査定額	26,441
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	5,389
地方債	17,200
その他	0
一般財源	3,852
計	26,441

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】中心市街地整備課 0857-20-3278</p> <p>【9次総の施策体系】4203</p> <p>【事業の経過及び背景】 鳥取駅周辺地区は交通の要衝として発展してきたことから、大型店舗や商店街が集中するとともに、公共公益施設も所在しているなど、都市基盤や地域資源が充実しているが、近年は、交流や経済活動の中心地としての賑わいや活気が衰退しつつある。 そのような中、中心市街地活性化基本計画において、駅周辺地区をひとつの重要な核として位置づけ、各種再生に向けた施策を講じてきたところである。</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市がめざす「多極型のコンパクトなまちづくり」の実現に向け、駅南北の回遊性を高めるとともに、駅へのアクセスを向上させ、中心核としての鳥取駅周辺の再生を図る。第2期鳥取市中心市街地活性化基本計画の指標である歩行者通行量：H22年比5%増（鳥取駅周辺）</p> <p>【事業の内容】 「鳥取駅周辺再生基本計画」に位置付ける鳥取駅周辺の環境整備、歩行者環境や駐車場利用の利便性向上のための調査及び検討を行なう。 また、「鳥取駅周辺再生基本計画」に位置付ける事業の円滑な推進のため、関係者との調整協議を行なう。</p> <p>(内訳) 鳥取駅北口トイレ整備の調査・設計・工事 23,526千円 次期社会資本総合整備計画の策定、関係者協議 2,915千円 合計 26,441千円</p>

都013	項目名	河川維持管理費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	河川維持管理費	ページ	47
-------	---------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	河川費
目	河川総務費

(単位:千円)

補正前額	9,998
------	-------

要求額	9,958
-----	-------

総務部長段階査定額	4,250
-----------	-------

市長段階査定額	4,250
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	4,250
計	4,250

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】河川係 0857-20-3256

【9次総の施策体系】4102

【事業の経過及び背景】  
準用河川及び普通河川等の、一定規模の維持管理費が必要である。

【事業の目的・効果】  
市民の安全確保を図るため、河川等の維持管理を計画的に行い、河川の排水機能維持に努め、流域の宅地浸水被害の軽減を図る。

【事業の内容】

- フナ及びコイが産卵時期に福井川と枝川へ遡上を行うが、その際一部のフナ及びコイが斃死し、悪臭・水質悪化の原因となるため、早急な対応を行う。

消耗品費 50千円  
緊急維持管理業務委託料 1,200千円

- 大畑地内宇田川の護岸が崩壊し、護岸天端に設置してある農業用用水路が宙に浮いた状態となっている。護岸の復旧を早急に行わなければ、農業への影響及び二次災害の恐れがあるため、早急な対応を行う。

緊急維持管理業務委託料 3,000千円

都014	項目名	普通河川改良事業費(地域の元気臨時交付金活用事業費)	新規事業	○
------	-----	----------------------------	------	---

予算書項目	普通河川改良事業費	ページ	47
-------	-----------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	河川費
目	河川総務費

### 事業の概要

【問合せ先】河川係 0857-20-3256

【9次総の施策体系】4102

【事業の経過及び背景】  
地域の元気臨時交付金を活用し、河川改良事業を推進する。

【事業の目的及び効果】  
河川災害を未然に防止するため、治水・環境衛生上重要な法定外水路の改修・改良を行い、流域の浸水被害の軽減、環境改善を図る。

【事業の内容】

・御堂川改良工事測量設計業務	4,000千円
・坂根川改良工事測量設計業務	9,000千円
・河原町瀬戸川水路改良工事測量設計業務	1,000千円
・坂根川改良工事	2,000千円
・河原町下河原水路改良工事	3,000千円
・用瀬町奥山谷川改良工事	5,000千円
・用瀬町下平谷川改良工事	3,000千円
・青谷町駅南工業団地内水路改良工事	1,600千円
・事務費	500千円

(単位:千円)

補正前額	35,500
------	--------

要求額	29,100
-----	--------

総務部長段階査定額	29,100
-----------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	29,100
諸収入	0
その他	0

市長段階査定額	29,100
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	29,100
一般財源	0
計	29,100

行財政改革課処理欄

都015	項目名	治水対策事業費	新規事業
------	-----	---------	------

予算書項目	治水対策事業費	ページ	47
-------	---------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	河川費
目	河川総務費

(単位:千円)

補正前額	6,545
------	-------

要求額	1,200
-----	-------

総務部長段階査定額	1,200
-----------	-------

市長段階査定額	1,200
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,200
計	1,200

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
【問合せ先】河川係 0857-20-3256
【9次総の施策体系】4102
【事業の経過及び背景】 準用河川及び普通河川等の、一定規模の維持管理費が必要である。
【事業の目的及び効果】 洪水時、宅地の浸水被害に緊急対応するため、既設ポンプ場の点検・修理を行う。
【事業の内容】 ・伏野ポンプ場制御盤には、ヒーター及び換気扇等の湿気予防対策がされておらず、結露による絶縁低下を起し緊急時のポンプ運転に支障をきたしているため、早急な対応を行う。
伏野ポンプ場電気設備修繕 1,200千円

都016	項目名	治水対策事業費(地域の元気臨時交付金活用事業費)	新規事業	○
------	-----	--------------------------	------	---

予算書項目	治水対策事業費	ページ	47
-------	---------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	河川費
目	河川総務費

(単位:千円)

補正前額	37,100
------	--------

要求額	38,060
-----	--------

総務部長段階査定額	38,060
-----------	--------

市長段階査定額	38,060
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	38,060
一般財源	0
計	38,060

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	38,060
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】河川係 0857-20-3256

【9次総の施策体系】4102

【事業の経過及び背景】  
地域の元気臨時交付金を活用し、浸水対策事業を推進する。

【事業の目的及び効果】  
浸水被害箇所への計画的な内水排除対策工事等実施し、流域の浸水被害の軽減、環境改善を図る。

【事業の内容】

・ 谷田川改良工事測量設計業務	5,000千円
・ 用瀬町瀬戸川改良工事測量設計業務	5,000千円
・ 椎ノ木谷川改良工事	25,000千円
・ 江川改良工事(仮設道撤去工)	660千円
・ 椎ノ木谷川改良工事に伴う物件移転補償	2,000千円
・ 事務費	400千円

都017	項目名	緑化推進事業費	新規事業	○
------	-----	---------	------	---

予算書項目	緑化推進事業費	ページ	49
-------	---------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	都市計画費
目	都市計画総務費

(単位:千円)

補正前額	2,624
------	-------

要求額	1,659
-----	-------

総務部長段階査定額	1,066
-----------	-------

市長段階査定額	1,066
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	△ 1,050
地方債	0
その他	2,116
一般財源	0
計	1,066

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	2,116
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
【問合せ先】管理・都市緑化係 0857-25-3252
【9次総の施策体系】4102
【事業の経過及び背景】 緑化知識の普及や緑化意識の高揚に資するため、平成25年に全国都市緑化フェアを開催した。全国都市緑化フェアの開催を契機として、緑化知識の定着及び緑化技術の向上を図る。
【事業の目的及び効果】 湖山池公園を中心に緑化施策（ナチュラルガーデン）を展開し、緑豊かなガーデンシティ鳥取市として、すみやすい街づくりを推進する。
【事業内容】
・都市緑化月間シンポジウム 526千円
・ナチュラルガーデン倶楽部育成事業 190千円
・市民緑化関連展示支援事業 350千円

都018	項目名	公園整備事業費	新規事業	○
------	-----	---------	------	---

予算書項目	公園整備費	ページ	49
-------	-------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	都市計画費
目	都市公園整備費

(単位:千円)

補正前額	81,200
------	--------

要求額	56,088
-----	--------

総務部長段階査定額	49,344
-----------	--------

市長段階査定額	49,344
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	11,500
地方債	35,800
その他	0
一般財源	2,044
計	49,344

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】公園係 0857-20-3273

【9次総の施策体系】4102

【事業の経過及び背景】

社会資本整備総合交付金（公園事業・市内における都市公園整備の推進）を活用し、公園事業を推進する。

合併特例債を活用し、公園事業を推進する。

【事業の目的】

緑の拠点となる、近隣公園・街区公園の整備を進める。

施設更新することにより、安全・安心して利用できる公園づくりを推進する。

【事業の内容】

- ・街区公園遊具更新工事（交付金） 20,000千円
- ・国府町広西桜つつみ公園整備工事（交付金） 3,000千円
- ・賀露西浜公園整備工事（起債） 10,044千円
- ・安蔵公園トイレ改修工事（起債） 2,500千円
- ・千代水緑地整備工事（起債） 8,000千円
- ・都市公園等防災井戸設置工事（起債） 5,300千円
- ・事務費 500千円

都019	項目名	地域コミュニティ支援事業費	新規事業	○
------	-----	---------------	------	---

予算書項目	公園整備費	ページ	49
-------	-------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	都市計画費
目	都市公園整備費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	1,500
-----	-------

総務部長段階査定額	1,500
-----------	-------

市長段階査定額	1,500
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,500
一般財源	0
計	1,500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	1,500
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】公園係 0857-20-3273

【9次総の施策体系】4102

【事業の経過及び背景】  
財団法人自治総合センターが、宝くじの普及広報事業費を財源として実施するコミュニティ助成事業に、岩倉新道町内会が申請していた事業が採択されたことによるもの。  
当該助成事業は、地方公共団体を通じて申請者へ助成金を交付する。

【事業の目的及び効果】  
本事業により、遊具・休憩施設を整備することで住民の方に憩える場を提供し、地域交流等が活性化される。

【事業の内容】  
・一般コミュニティ助成事業（補助率100%）  
卯垣公共空地遊具施設・休憩施設整備事業  
すべり台1基・スプリング遊具2基・ベンチ2基  
助成金 1,500千円

都020	項目名	湖山池公園整備事業費	新規事業	○
------	-----	------------	------	---

予算書項目	湖山池公園整備事業費	ページ	49
-------	------------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	都市計画費
目	都市公園整備費

(単位:千円)

補正前額	22,800
------	--------

要求額	81,200
-----	--------

総務部長段階査定額	81,200
-----------	--------

市長段階査定額	81,200
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	40,000
地方債	39,200
その他	0
一般財源	2,000
計	81,200

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
【問合せ先】公園係 0857-20-3273
【9次総の施策体系】4102
【事業の経過及び背景】 社会資本整備総合交付金（公園事業・湖山池周辺地域における都市公園整備の推進）を活用し、湖山池公園整備を進める。
【事業の目的】 湖山池公園・金沢休養ゾーンの整備を進める。
【事業の内容】
・湖山池公園・金沢休養ゾーン整備工事 80,000千円
・事務費 1,200千円

都021	項目名	ディスカバー湖山池推進事業費	新規事業	○
------	-----	----------------	------	---

予算書項目	ディスカバー湖山池推進事業費	ページ	49
-------	----------------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	都市計画費
目	公園管理費

(単位:千円)

補正前額	2,180
------	-------

要求額	3,000
-----	-------

総務部長段階査定額	3,000
-----------	-------

市長段階査定額	3,000
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	1,500
地方債	0
その他	0
一般財源	1,500
計	3,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】公園係 0857-20-3273</p> <p>【9次総の施策体系】4102</p> <p>【事業の経過及び背景】 湖山池情報プラザを活用し、湖山池に関する情報発信の拠点づくりを進める。 鳥取県山陰海岸ジオパーク魅力活用総合補助金を活用し、事業を推進する。</p> <p>【事業の目的及び効果】 きれいになった湖山池を市内外に広くPRすることで、市民や観光客に再発見してもらい、湖山池を鳥取砂丘と並ぶ魅力スポットとする。</p> <p>【事業の内容】 ・昨年開催した全国都市緑化とっとりフェアを契機に、湖山池観光の魅了アップを図る取組の一つとして、湖山池情報プラザ裏の湖山池南岸に栈橋を設置し、遊覧船を運航する。</p> <p>湖山池遊覧船誘致補助金 3,000千円</p>

都022	項目名	街路灯設置費	新規事業	○
------	-----	--------	------	---

予算書項目	街路灯設置費	ページ	27
-------	--------	-----	----

所属名	都市整備部 道路課
-----	--------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

(単位:千円)

補正前額	14,246
------	--------

要求額	17,840
-----	--------

総務部長段階査定額	17,840
-----------	--------

市長段階査定額	17,840
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	9,872
地方債	6,900
その他	1,068
一般財源	0
計	17,840

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	1,068
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】管理係 0857-20-3261

【9次総の施策体系】3302

#### 【事業の経過及び背景】

防犯意識の高まりとともに、夜間通行の安全のため防犯灯の設置要望が増加しているなかで、市民との協働（市による設置、町内会等の維持管理）により防犯灯の設置事業を実施している。

#### 【事業の目的及び効果】

○防犯灯・・・防犯灯の設置により、夜間通行における踏み外し等の事故防止と、暗がり箇所を減少させ、心理的な安心感をもたらすことで、犯罪予防効果の増大を図る。さらに、防犯灯をLED化し、CO2排出量の削減と電気代等の節減により環境にやさしく維持管理の容易な照明を普及し、夜間の安全な通行を確保する。

○街路灯・・・耐用年数15年以上の街路灯が大半を占めている。よって、アセットマネジメントの観点により、更新時にはLED化を推進することで、CO2排出量の削減と年間電気代5.25千円/基の節減に努める。

#### 【事業の内容及び実績】

- 防犯灯等設置・更新（交付金、起債）  
平成26年度 実績見込 270基 17,468千円（見込）  
今回補正 12,500千円+4,968千円（当初）
- 防犯灯取替・更新（交付金、起債、地元2割負担）  
平成26年度 実績見込 577基 14,618千円（見込）  
今回補正 5,340千円+9,278千円（当初）

#### 【今後の取り組み】

設置要望数が多いため複数年かけて設置しており、要望のある限り継続して実施していく。しかし、費用負担を過度に増大させないため、設置にあたり判断基準を設け、併せて長寿命化にかかる防犯灯等の更新事業を施行する。

都023	項目名	道路管理費	新規事業	○
------	-----	-------	------	---

予算書項目	道路管理費	ページ	45
-------	-------	-----	----

所属名	都市整備部 道路課
-----	--------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	道路橋梁費
目	道路維持費

(単位:千円)

補正前額	114,500
------	---------

要求額	2,752
-----	-------

総務部長段階査定額	2,752
-----------	-------

市長段階査定額	2,752
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	2,752
一般財源	0
計	2,752

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	2,752
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】管理係 0857-20-3261</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の経過及び背景】 管理すべき市道延長の増加、道路施設の増加、老朽化により一定規模の管理費が必要である。</p> <p>【事業の目的及び効果】 道路及び道路施設等の維持作業を行い、もって市道を適切に管理する。</p> <p>【事業の内容】 鳥取駅南口管理業務</p> <p>【今後の取り組み】 鳥取駅南口の管理体制が整ったことにより、関係区域を継続して適切に管理していく。</p>

都024	項目名	一般道補修費	新規事業	○
------	-----	--------	------	---

予算書項目	一般道補修費	ページ	45
-------	--------	-----	----

所属名	都市整備部 道路課
-----	--------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	道路橋梁費
目	道路維持費

(単位:千円)

補正前額	292,302
------	---------

要求額	1,237
-----	-------

総務部長段階査定額	967
-----------	-----

市長段階査定額	967
---------	-----

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	967
計	967

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】管理係 0857-20-3261</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の経過及び背景】 道路の損傷箇所の補修並びに地域からの要望による道路改良を行い、通行者の安全を確保すべく道路施設を維持する。</p> <p>【事業の目的及び効果】 道路の損傷箇所の補修並びに地域からの要望による道路修繕を行い、通行者の安全を確保する。</p> <p>【事業の内容】 近年路面損傷等による事故が増加している。そのため、事故減少・無事故となるよう、今年度より直営施工による路面損傷等の予防修繕を行う。また、市道において未登記となっているものがあるため不動産鑑定等を行い対応する。</p> <p>【今後の取り組み】 市道に関する要望・苦情が多種多様化しており、適切かつ柔軟な対応が求められている。また、件数も膨大であり、その処理が急がれる。</p>

都025	項目名	車両経費	新規事業
------	-----	------	------

予算書項目	車両経費	ページ	45
-------	------	-----	----

所属名	都市整備部 道路課
-----	--------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	道路橋梁費
目	道路維持費

(単位:千円)

補正前額	14,816
------	--------

要求額	1,437
-----	-------

総務部長段階査定額	1,392
-----------	-------

市長段階査定額	1,392
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,392
計	1,392

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】管理係 0857-20-3261</p> <p>【9次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の経過及び背景】 市道の維持管理業務を、中央道路管理センター（鳥取・国府・福部）、南道路管理センター（河原・用瀬・佐治）、西道路管理センター（気高・鹿野・青谷）及び各支所において実施するため、道路維持補修作業車等を配備し、適切な道路維持管理業務を可能とする体制を整える。</p> <p>【事業の目的及び効果】 近年路面損傷等による事故が増加している。そのため、事故減少・無事故となるよう、今年度より直営施工による路面損傷等の予防修繕を即時に行う。道路課・中央道路管理センターに道路維持補修作業トラックを配備することで、適切かつ迅速な道路管理業務を行う体制を整える。</p> <p>【事業の内容】 歳出抑制のため他部署所管のトラックを所管換えし、道路維持補修作業やパトロールが可能となるよう、トラック車両の仕様改修を行う。</p> <p>【今後の取り組み】 委託と直営のバランスを図りながら市道の維持業務を実施する必要がある。</p>

都026	項目名	除雪費	新規事業	○
------	-----	-----	------	---

予算書項目	除雪関係費	ページ	45
-------	-------	-----	----

所属名	都市整備部 道路課
-----	--------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	道路橋梁費
目	道路維持費

(単位:千円)

補正前額	30,901
------	--------

要求額	55,900
-----	--------

総務部長段階査定額	55,900
-----------	--------

市長段階査定額	55,900
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	32,280
地方債	22,300
その他	0
一般財源	1,320
計	55,900

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】管理係 0857-20-3261

【9次総の施策体系】4201

【事業の経過及び背景】  
冬季の生活路線の円滑な交通を確保する。

【事業の目的及び効果】  
幹線、バス路線を主とした市道の除雪を行い円滑な交通を確保する。

【事業の内容】  
現在ある消雪装置が老朽化しているため、施設の延命（長寿命化）を図るべく浜坂・津野・用瀬の消雪施設整備を行う。  
（1）浜坂 消雪管のバイパス改善、揚水施設の改善  
（2）津野 除塵機整備  
（3）用瀬 除塵機整備

【今後の取り組み】  
現存する消雪装置を改築ではなく、長寿命化計画のもと更新していく。

都027	項目名	地方道路整備交付金事業費	新規事業	○
------	-----	--------------	------	---

予算書項目	地方道路整備交付金事業費	ページ	45
-------	--------------	-----	----

所属名	都市整備部 道路課
-----	--------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	道路橋梁費
目	道路新設改良費

<b>事業の概要</b>	
【問合せ先】維持第1係、維持第2係、新設改良係 0857-20-3262、20-3263、20-3254	
【9次総の施策体系】4201	
【事業の経過及び背景】 社会資本整備総合交付金、道整備交付金による市道整備を推進する。	
【事業の目的及び効果】 日常生活の基盤となる市道の新設、拡幅改良事業により、生活道路の整備、危険箇所 の解消、交通の安全確保を図り、また、山陰道整備に伴う市道整備も推進し、市民生活の利便性の向上を図る。	
【事業の内容】 (1) 社会資本整備総合交付金事業（道路局）（交付率55%） ・桂木杉崎ほか36路線 (2) 道整備交付金事業（交付率50%） ・美敷線 (3) その他 3路線	
【今後の取り組み】 交付金等を活用し道路整備を推進する。	

(単位:千円)

補正前額	268,680
------	---------

要求額	515,200
-----	---------

総務部長段階査定額	483,520
-----------	---------

市長段階査定額	483,520
---------	---------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	11,558
諸収入	0
その他	0

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	192,839
地方債	267,000
その他	11,558
一般財源	12,123
計	483,520

行財政改革課処理欄

都028	項目名	橋梁維持補修費	新規事業	○
------	-----	---------	------	---

予算書項目	橋梁維持補修費	ページ	47
-------	---------	-----	----

所属名	都市整備部 道路課
-----	--------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	道路橋梁費
目	橋梁維持費

(単位:千円)

補正前額	30,810
------	--------

要求額	49,760
-----	--------

総務部長段階査定額	49,760
-----------	--------

市長段階査定額	49,760
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	26,029
地方債	22,400
その他	0
一般財源	1,331
計	49,760

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】維持第1係、維持第2係 0857-20-3262、20-3263

【9次総の施策体系】4201

#### 【事業の経過及び背景】

鳥取市が管理する橋梁の多くは1960年代から80年代にかけての高度経済成長期のおよそ30年間に建設されたものが多く、今後施設が老朽化すると一斉に更新時期を迎える。これらの修繕を実施していくには、かなりの経費が必要となるため、危険度調査の結果をもとに平成19年度に策定した「鳥取市道路施設修繕計画」をもとに国の交付金等を活用し修繕を行い、施設の延命化と費用の平準化を図る。

#### 【事業の目的及び効果】

橋梁の損傷状況や老朽度合いに応じ、適切な状態で維持・管理することにより、通過交通及び通行者の安全を確保する。

#### 【事業の内容】

社会資本整備総合交付金（交付金事業）を活用し、橋梁の補修、橋梁舗装の打換え等を実施する。  
社会資本整備総合交付金事業（道路局）（交付率55%）  
・上砂見3号線宮橋ほか2橋

#### 【今後の取り組み】

架橋から年数が経過している橋梁の中には、橋梁の架け替えに多額の経費が必要となるため、危険度調査の結果を基に計画的に補修工事を行うことで施設の延命化を図り、費用の平準化を図るとともに大規模な改修が必要なものについては交付金制度を活用して当市の負担を抑えていくことが必要である。

都029	項目名	空き家対策事業費	新規事業	○
------	-----	----------	------	---

予算書項目	空き家対策事業費	ページ	45
-------	----------	-----	----

所属名	都市整備部 建築指導課
-----	----------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	土木費
項	土木管理費
目	建築指導費

(単位:千円)

補正前額	1,250
------	-------

要求額	294
-----	-----

総務部長段階査定額	266
-----------	-----

市長段階査定額	266
---------	-----

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	266
計	266

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】 建築指導係 0857-20-3282</p> <p>【9次総の施策体系】 3301</p> <p>【事業の経過及び背景】 近年、管理されないまま放置され老朽化した空き家等が増えつつある。このように老朽化した空き家等は、市民の暮らしの安全・安心を阻害しかねないものとなっている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 鳥取市空き家等の適正管理に関する条例に基づき、空き家等の所有者等に対し、必要な指導等を行い、空き家等による災害を未然に防止するとともに良好な景観及び生活環境の創生に寄与することを目的とする。</p> <p>【事業の内容】 鳥取市空き家等対策協議会条例が平成26年4月1日に施行されたことに伴い協議会を開催する。 (委員) 学識経験を有する者(法律、建築、不動産、文化)、鳥取市景観形成審議会の会長、民間団体に属する者、公募による者 事務局 建築指導課 開催 年4回を予定</p> <p>【今後の取り組み】 管理不全な状態の空き家等の所有者に対して、助言指導等を行い適正に管理して頂くよう促し、安全で安心なまちづくりを推進する。</p>